

今年も2月がアツい!! 鹿下 始末周 駅伝

第65回大会



Bクラス優勝 目指す

鹿児島の春を告げる風物詩「鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会」(以下、県下一周)が今年も2月17日(土)〜21日(水)まで行われる。

今回で65回目の開催となるこの大会。参加チームは地区ごとに分けられた12チームとなっており、曾於チームは曾於市・志布志市・大崎町から21人の選手と監督たちで編成されている。

曾於チームの昨年の結果は総合8位。活躍した主力選手が抜けたこともあり、厳しい戦いだった。

今年はどうのような戦いになるのか。まだ最終メンバーも決まっていない1月中旬頃、「始まってみたいとわからないんだけどね」と前置きをしつつも、曾於陸上競技協会の和田理事長に話を聞くことができた。

「チームとしては、巻き返しできるメンバーがそろってきているという印象ですね。昨年は仕事などで出られなかった選手が復帰したし、昨年高校3年生だった選手が抜けたものの、走れる1、2年生の選手が入ってきている。新人が強い印象ですね。もしかしたら、重要なところを走ってもら

ような場面も出てくるかもしれません」

県下一周では、各選手が5日間で最大3回走ることになる。その制限の中、勾配がきつい区間、距離が長い区間などに対しての適材適所を考え、オーダーが決まってくるのだ。

「二日で終わる大会なら、5〜6人強い選手がいれば勝てるかもしれない。だけど、5日間だから全員で走らないと。選手たちみんなが気持ち切らず、力を発揮して欲しいですね。きちんといけば、今年はBクラス優勝(総合5位)を目指せると思います」

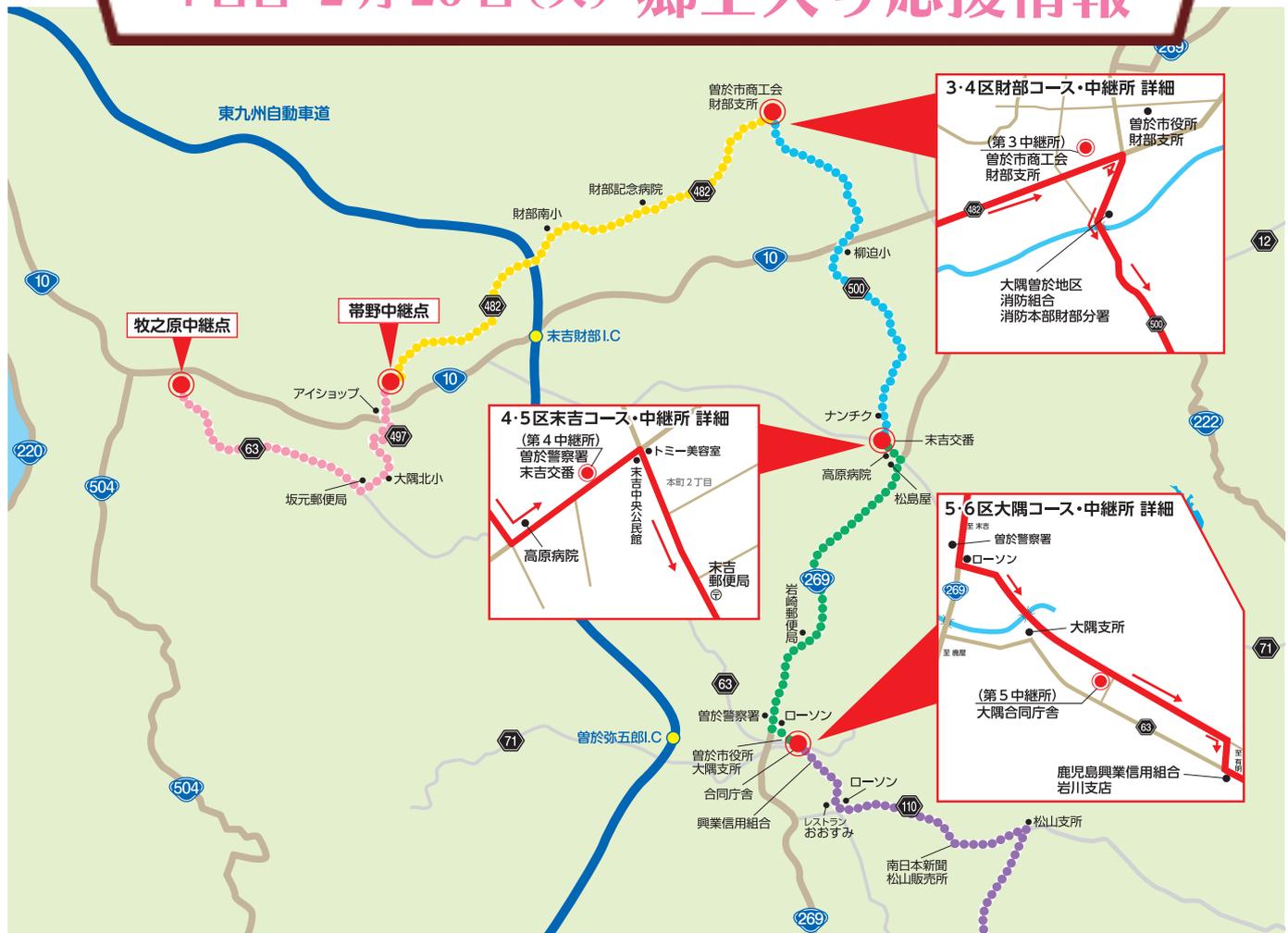
駅伝は全員でつなぐもの。選手たちは少しでも早く襷(たすき)を渡そうと気力を振り絞って走り続ける。「だから声援というのは選手にとって力になるんです」と和田理事長。今年も、曾於市内を通り抜けるのは4日目。その日はぜひ、沿道で彼らに声援を送ってほしい。



和田 幸夫 さん
曾於陸上競技協会 理事長。
県下一周の期間中も選手をサポートする。陸上競技協会に携わって15年。

見てみたい！ 応援してみたい！ 現場の雰囲気を味わいたい！

4日目 2月20日(火) 郷土入り応援情報



生の声援を送る！

上の地図をみて、どのあたりで声援を送りたいかをチェック。だいたい何時頃に選手たちが通過するかは、中継点の通過予定時刻を目安に。

- 2区発 牧之原中継点 9時41分
(牧之原運動公園)
- 3区発 帯野中継点 10時13分
(帯野公民館下)
- 4区発 財部中継点 10時46分
(商工会財部支所)
- 5区発 末吉中継点 11時18分
(曾於警察署末吉交番)
- 6区発 大隅中継点 11時45分
(大隅合同庁舎)

気持ちを届ける！

観に行く時間はないけれど、状況は知りたい。そんな方は、コミュニティラジオの中継を聞いて、心の中で応援してみてもいい。

Soo Good FM 【87.4Mhz】

11時前後で各中継点からの中継を予定

おおすみ FM ネットワーク (FM かのや) 【77.2Mhz】

毎年恒例 県下一周駅伝の特番を予定

正午～午後1時 /

午後1時15分～15時頃 (ゴールまで)

※場所によっては受信できない場合があります

※ 時間に余裕をもってのご観戦、ご通行をお願いいたします。

※ 車などによる選手への伴走は大変危険であり、固く禁じられています。ルールを守ってご観戦ください。